

生産効率アップに興味のある企業の皆様へ

ものづくり『改善』入門 参加者募集のお知らせ

参加費無料

栗原開催

なぜ多くの製造業で「改善」に取り組むのか？生産効率を向上させたい、品質を向上させたい、労働環境を改善したいなど目的は様々かと思えます。

ものづくりに関わる企業の皆様にとって厳しい状況が続いておりますが、この苦境をチャンスと捉えて「改善」に取り組むための基本的なスキルを学んでみませんか？

今回の研修では、「改善」の基本的な考え方を学んでいただいた後に、ボルト・ナット締め付け作業をとおして「改善」を体感していただきます。

日 時

令和8年2月18日（水）13：00～16：30

内 容

○タイトル「ものづくり『改善』入門」

講師

宮城県経済商工観光部 参与 高橋 盛治

（現トヨタ自動車東日本（株）総務部 地域共生推進グループ シニアパートナー）



（1）講習 「改善」とは何か ～なぜ改善が必要なのか～

（2）実習 「押し込み生産と後工程引き取り」の体験

～ボルト・ナット締め付け作業をとおしての生産方法の違いを体験～

<詳細>

講師は、長年クルマづくりの現場で改善に取り組んできたエキスパートで、多くの関連企業の改善活動を支援した実績があります。

本セミナーではトヨタ生産方式の考え方にに基づき、部品をまとめて生産する「ロット生産」と、同じ組み立てラインで車種や色等の仕様の異なる自動車を1台1台流す「1個流し生産」を、実習をとおして体感することで、ものづくり「改善」に関する知識・スキルを学びます。※申込者数によっては、実習内容を変更する場合があります。

対象者

製造現場の効率アップに関心のある方

※募集人数16人程度、原則先着順となります。

会 場

宮城県栗原合同庁舎 第三会議室

（所在地：栗原市築館藤木5番1号）

申込方法

令和8年2月10日（火）までに以下のウェブサイト「受講申込はこちら」から、もしくは右下のQRコードから申込フォームにアクセスいただき、必要事項を入力の上、お申し込みください。

URL: <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jidousha/kaizen.html>

主催：宮城県、みやぎ自動車産業振興協議会

